

第43回福島県高等学校総合文化祭
第72回福島県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 実施要項

1 趣 旨

本県の定時制及び通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人々に感動と励ましを与えることを目的とする。

2 主 催

福島県高等学校文化連盟定時制通信制専門部
福島県高等学校教育研究会定時制通信制部会・福島県高等学校定時制通信制教育振興会
福島県教育委員会

3 日 時 令和6年10月9日(水) 10時15分開会

4 会 場 福島県立郡山萌世高等学校 アリーナ
(福島県郡山市駅前2丁目11-1 ビッグアイ8階)

5 日 程

(1) 受 付 9:50~10:15

(2) 開 会 式 10:15~10:35

(3) 発 表 10:35~12:40

(審査・昼食)

(4) 閉 会 式 13:40~14:00

6 発表者 14名

(県北地区代表3名・県南地区代表8名・会津地区代表1名・いわき地区代表2名)

7 発表時間 7分

8 審査員 3名

福島県高等学校文化連盟副会長(福島県立岩瀬農業高等学校長) 高橋 豊治 様

福島県教育庁高校教育課指導主事 ※依頼中

福島中央テレビアナウンサー(報道局報道部次長) 大橋 聡子 様

9 参加費 無料 ※旅費は各校負担とする

10 審査基準 全国大会の審査基準に準じる

(1) 審査は発表内容及び発表方法について行う。

(2) 発表内容の審査は次の6項目を基準にして行う。発表内容の配点は60点とする。

- ・学校生活を中心とした体験であるか。
- ・真実味があふれているか。
- ・高校生としての識見が認められるか。
- ・共感性があるか。
- ・論旨は一貫しているか。
- ・建設的な考え方を持っているか。

(3) 発表方法の審査は次の4項目を基準として行う。発表方法の配点は40点とする。

- ・態度、表情が自由であるか。
- ・動作に好感が持て、落ち着いているか。
- ・論旨が明瞭に表現できているか。
- ・時間を守ったか(7分を超えたら各審査員の得点より減点する。また、発表時間とは最初の礼から終わりの礼までとする)。

1 1 表 彰

(1) 最優秀賞(1名)

- 教育長賞 最優秀賞 (賞状・盾)
- 高文連定通専門部会長・高教研定通部会長賞 最優秀賞 (賞状)
・ 11月17日(日)六本木ヒルズにて行われる全国大会に出場する。

(2) 優秀賞(2名)

- 教育長賞 優秀賞 (賞状・盾)
- 高文連定通専門部会長・高教研定通部会長賞 優秀賞 (賞状)

(3) 奨励賞(2名)

- 特別賞〔高文連会長賞〕(賞状)
- 高文連定通専門部会長・高教研定通部会長賞 奨励賞 (賞状)

(4) 努力賞(9名)

- 高文連定通専門部会長・高教研定通部会長賞 努力賞 (賞状)
- ※ なお、参加賞として全員に図書券・賞状入れを授与する。

1 2 発表内容

(1) 発表内容は学校の生活に基づいた体験を中心としたもので、文言・内容について人権尊重・健全育成の視点から十分な配慮をすること。

(2) 発表原稿について

未発表原稿であること(地区大会を除く)。発表原稿はWordで400字詰め原稿用紙(A4縦書き)の設定として作成し、13 参加申込方法に記載のとおりデータで提出すること。

1 3 参加申込方法

(1) 参加申込について

右のQRコードを読み取り、フォームに必要事項を入力
のうえ、9月24日(火)17時迄に送信すること。

※ 福島県高等学校文化連盟HPからもアクセス可能。



(2) 発表原稿の提出について

(1)で入力した申込責任者のメールアドレス宛てに、Google classroomへの招待メールを送信する。「**Google Classroom を利用した資料提出(別紙)**」を参考に、10月8日(火)18時迄に提出すること。提出した原稿は、文集「**生きがいのある青春**」に掲載される。この方法で提出が難しい場合には、14 大会本部に記載のメールアドレスに問い合わせをすること。

(3) 参加承諾書の提出について

「**参加承諾書(別紙)**」は、大会当日に受付へ提出すること。

1 4 大会本部

〒 973-8403 福島県いわき市内郷綴町板宮2番地

福島県立いわき翠の杜高等学校内 福島県高等学校文化連盟定通専門部 事務局

Mail: f.teitu@gmail.com

TEL: 0246-26-2596 FAX: 0246-27-3076